

第2回「子どもと家族を応援する日本」 重点戦略検討会議「地域・家族の再生分科会」	資料5
平成19年 4月 9日	

地域における子育て支援の取組 (熊本県)

地域における子育て支援の取組(熊本県)



九州子育て応援シンボルマーク

熊本県健康福祉部長 岩下直昭 1

熊本県次世代育成支援行動計画 くまもと子育て・子育て応援大作戦

目指す姿

**地域ぐるみで支え合う
子ども・子育てにやさしくまもと**
～「子育てするなら熊本で」と言われる子育て先進県～

基本目標

- 1 安心して子どもを生き育てることができる地域社会
- 2 すべての子どもが健やかに育ち、自立する心を育む地域社会

平成19年度における取り組み

子育て支援策の 大幅な拡充

- ・次世代育成支援行動計画の前倒し実施
- ・第三子保育料無料化
- ・父子家庭に対する医療費助成

県独自の施策 の展開

- ・子育て応援団の充実
- ・妊娠・出産から育児にいたる連続したサポート
- ・子育てポジティブキャンペーン

3

I 九州子育て応援の店事業

1. 経緯
2. 事業の概要
3. 共同実施のメリット
4. その他の共通事業



九州子育て応援シンボルマーク

1 経緯



- ◆平成15年11月19日
九州地方知事会に共同事業等の研究会を発足。
(17回開催)
- ◆平成17年6月3日
同研究会の報告書にて、
「子育て得々サービス」の導入検討を明記。
- ◆平成18年10月～
九州北部5県(福岡、佐賀、長崎、熊本、大分)で
「九州子育て応援の店事業」開始
- ◆平成19年4月現在
九州7県(上記に加え宮崎県、鹿児島県)での取組
に拡大

5

2 事業の概要

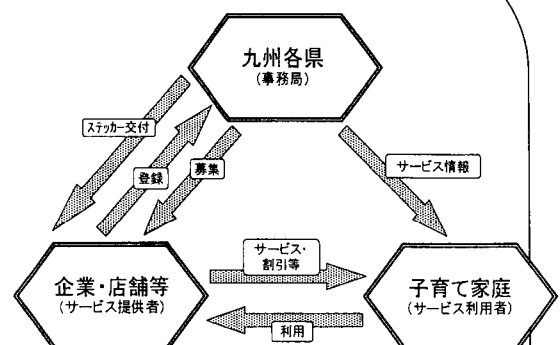


◆サービス対象

原則として就学前の子どもが1人
以上いる家庭

◆サービス内容

登録店舗・企業等は、子育て家庭
を対象とした割引などのサービス
を提供



◎ 各県の実施状況(平成19年3月末日現在の登録数)

福岡県(1,041)	佐賀県(502)	長崎県(617)	熊本県(646)
大分県(436)	宮崎県(564)	鹿児島県(222)	

6

◆くまもと子育て応援の店 主な取組事例

①熊本市健軍商店街アーケード

- ・自由に利用できる無料貸出しベビーカー設置
- ・各店舗でのポイントカードのサービス、ミルクのお湯提供など

健軍商店街内を自由に利用できるベビーカー



②地元地方銀行

- ・満18歳以下の子どもがいる方を対象に、金利の有利な定期預金を実施。

③お弁当専門店

- ・各店舗内で、子ども連れの方にお湯の提供が可能。
- ・出産祝い金の増額及び育児休暇制度の充実で従業員の子育てをしっかりと応援。



7

3 共同実施のメリット



◆共通のシンボルマーク

(九州子育て応援シンボルマーク)

子育て家庭にとっては九州7県の子育て応援の店では同じシンボルマークがあり、分かりやすい。

◆子育て応援の店舗・企業等へのアプローチ

店舗・企業等への周知においても共同で事業の周知を図ることができ、さらに浸透を図ることができる。

8

4 その他共通事業



◆他県への里帰り出産の場合でも、各県の子育て支援の情報が分かるように各県のホームページをリンク

◆九州地方知事会の発案で、児童福祉週間にあわせ、第1795回西日本宝くじ(平成18年4月発売)に子育て支援をモチーフとした図柄が掲載された。



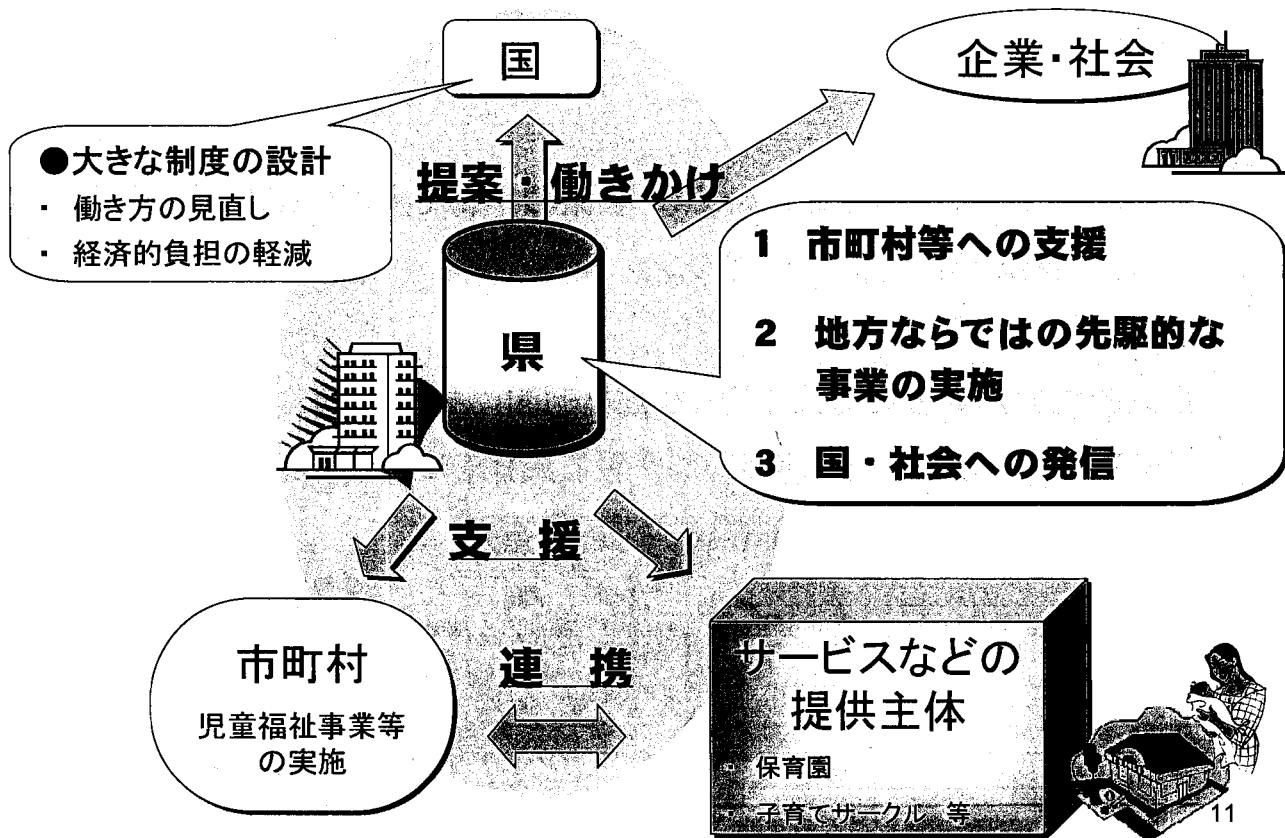
9

Ⅱ 地域子育て支援を進める上での県の役割

1. 市町村等への支援
2. 地方ならではの先駆的事業の実施
3. 国・社会への発信



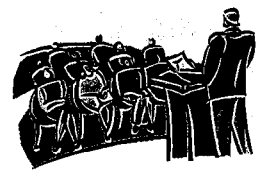
10



1 市町村等への支援

(1) 市町村行動計画の支援

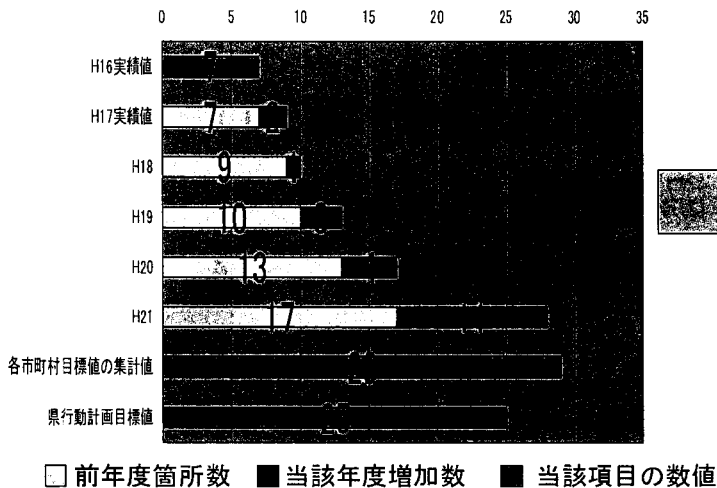
- ・ 年次計画の着実な推進
 - 地域キャラバンでの勉強会
- ・ トップセミナーの開催(平成15年度～)
 - 市町村長、議長、教育長が対象
(平成18年度本人出席率 52.1%)
- ・ 毎年1市町村をモデル市町村に指定・補助
 - 発表会の開催(市町村の創意工夫を促す)



(参考)市町村行動計画の着実な推進について

- 各市町村の5か年間の計画を調査。
 - 5か年間で目標達成の見通したが、新規事業について実施年次を最終年度(21年度)としている市町村も多い。
- 地元のニーズも踏まえて、可能なものはできる限り前倒しを促す。

・乳幼児健康支援一時預かり事業(施設型)



【取組の促進】

- ① 未実施市町村に対するヒアリングを実施。
- ② 地域キャラバンや研修会において、既に取り組んでいる市町村や事業所による報告。実施市町村と未実施市町村の情報交換を実施。事業の効果、立ち上げのノウハウ等を伝える。

13

(2) 広域的に実施した方が効率的な事業の実施

○研修事業

- ・ 保育専門研修
(発達障害児、児童虐待への対応等)
- ・ 子育て支援コーディネーター養成講座
(地域子育て支援センター職員、市町村保健師等が対象)
- ・ 子育てサークル学習会
(子育てサークルの運営方法等)



14

(3) ネットワークの形成

(県内の横のつながり)

- 熊本子育てネット
(熊本県地域子育て支援センター事業
連絡協議会)
平成10年設立、62団体加盟
→ 第1回全国大会開催予定(H19.11)
- 病後児保育連絡協議会
- つどいの広場連絡協議会の立上
(準備中)
- 子育てネットワークフォーラムの開催



15

2 地方ならではの先駆的事業の実施

(1) 子育て応援団の推進



公的支援者に加えて、
平成13年度から「地域子育て応援団(NPO等)」
平成18年度から「応援の店・企業推進事業」
平成19年度から「おじいちゃんもおばあちゃんも
子育て応援団モデル事業」
を実施。

16

(2) すこやか親育ち支援



妊娠・出産から育児にいたる連続したサポート

H15

産後うつ病の早期発見・支援の体制づくり

医療機関、市町村と連携して、産後1ヶ月健診や3ヶ月健診時にアセスメントを実施し、要支援者を早期に把握し、支援する体制を構築。

H17

親育ち支援プログラムのモデル実施

カナダ政府が開発したノーバディーズ・パーフェクトプログラム

親自身に着目し、親自身の持つ「子育て力」を高め、自信を持って子育てすることができるように支援。

17

まとめ

- 国の制度にはない、地方ならではのきめ細やかな取組
- 市町村が主人公だが、先駆的なものは、県が主導することも効果的
- 独自施策をどこまで厚くしているかが、子育てのしやすさにつながる



18

3 国・社会への発信



(1) 国への発信

- ・ 地方のみでは対応できない事項の提言
(経済的支援、働き方の見直し等)
- ・ 全国知事会 次世代支援対策特別委員会提言
(平成18年5月16日)
 - ① 社会保障給付費における児童・家族関係給
付の充実
 - ② 企業における働き方の見直しの促進
 - ③ 子育てについてのポジティブキャンペーンや
国民運動の展開

19

(2) 社会への発信

- ・ 少子化対策は、あらゆる主体の参加が必要(経済団体、報道機関等)
- ・ 子育てについて、ネガティブな情報も多い



子育てポジティブキャンペーン(H19)

子育て応援集会の開催

子ども条例の制定

子育て情報誌、パパ手帳の作成等



20

おわりに

- 本県の事業については

熊本県少子化対策課

096-333-2225

へお問い合わせ下さい

http://portal.kumamoto-net.ne.jp/kosodate_info/content/default.asp



このマークのあるお店などで
子育て応援の
サービスや取組みを行っています。

九州各県連携

H18.10月～
応援スタート



お店の情報は、ホームページをご覧ください。

九州子育て応援シンボルマーク

熊本県では、地域や社会全体で子育てを応援する取組みが広がっていくように、
子育てを応援する店舗・企業などを応援団として募集・登録して、
ホームページなどで広く紹介しています。



くまもと子育て応援の店・企業推進事業

子育て とくとく 応援団

就学前の子ども連れの家庭を対象に、料金の割引や特典などのサービスを提供します。

※九州(北部5県)子育て応援の店事業



子育てとくとく応援団ステッカー

子ども連れの家庭に対して…

- 来店の際に商品〇%引き/ポイント〇倍
- 毎週〇曜日は〇〇コーナーの商品〇%引き
- 〇円お買上げ(来店)の方に〇〇をサービス
- 宿泊/入場のお子さまに〇〇をサービスなど



子育て あったか 応援団

子育て家庭への遊び場・休憩所などの無償提供によるお出かけしやすい環境の整備を行います。



子育てあったか応援団ステッカー

お出かけしやすい工夫として…

- おむつ替えコーナー・授乳スペースの提供
- ミルク用お湯の提供
- ベビーカーなど貸出し
- 休憩所、遊び場の提供など



子育て 従業員 応援団

企業などが従業員の子育て環境を整備し、仕事と子育ての両立をサポートします。



子育て従業員応援団ステッカー

企業などの取組みとして…

- 育児のために勤務時間を短縮
- 仕事と家庭の両立を図るためにフレックスタイム制度を導入
- 次世代育成支援対策推進法に基づき、従業員300人以下の事業所においても「一般事業主行動計画」を策定など



注目 子育て応援の店・企業はこちらでチェック!!

くまもと子育て応援の店・企業のご紹介 (イメージ)

〇〇商店 (042&195CA)

子育てとくとく応援団
本厚 1000円以上で 10%引き (1000円以上で 20%引き)

子育てあったか応援団
本厚 1000円以上で 10%引き (1000円以上で 20%引き)

TEL096-0000 熊本県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇-〇〇
TEL096-0000 0000 FAX096-0000 0000
e-mail:kosodate@portal.kumamoto-net.ne.jp
URL: http://portal.kumamoto-net.ne.jp/kosodate/ouen/

営業時間 09:00-19:00
定休日 日曜日
交通アクセス 最寄り駅徒歩1分
駐車場あり(車で15分)

PR
子育てとくとく応援団 1000円以上で 10%引き (1000円以上で 20%引き)

写真
写真



【専用ホームページ】
<http://portal.kumamoto-net.ne.jp/kosodate-ouen/>
県庁ホームページ「子育て支援」からもアクセスできます。

携帯電話用サイトも開設しました。
http://portal.kumamoto-net.ne.jp/kosodate-ouen/default_mbl.asp



利用等
サービス



ステッカー
応募・登録 交付 (無料)

活動PR



子育て応援団登録店舗・企業も募集中!!

お問い合わせ

子育てとくとく応援団
子育てあったか応援団

熊本県少子化対策課
TEL096-333-2225 FAX096-383-1427

子育て従業員応援団

熊本県労働雇用総室
TEL096-333-2339 FAX096-381-6970